



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月30日

企業・団体名 株式会社アイズ総合

代表者名 森 直生

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年4月1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p><b>【目標】</b>            ◎車の安全と歩行者の安全を守り、あらゆる人を目的地へ安全に誘導するための道路標識、路面標示の技術向上を推進する            ◎有害物質の低減や有害物質を含まない製品提案によって、カーボンニュートラルに貢献する</p> <p><b>【実施状況】</b>            ①道路交通安全上の専門知識を持ち、提案スキルを持った人材の育成。            新規に1名採用し育成中。既存社員、新人社員、相互スキルアップのための社内研修会を実施。            ②旧塗膜に含まれる有害物質を安全に除去し、施工者の健康と環境負荷低減を実現し、カーボンニュートラルに貢献するプラスト工法の導入。            プラスト工法を利用したの工事を受注し、プラスト工法の知識や技術習得継続中。</p>
2	<p><b>【目標】</b>            ◎社員だれもが健康で働きがいをもって活躍でき、その家族も含めて当社で働くことに喜びと誇りを感じてもらえる職場づくりを目指す</p> <p><b>【実施状況】</b>            ①“わが社の当たり前” = EYESのBASE(基盤)文化の創出            職務に対する仕事内容や責任範囲、役割、期待される成果などを明確に定義し、自らが納得できる報酬を得るため、ジョブ型人事制度の導入に取り組む。システムを導入し、運用テスト中。            ②柔軟な労働時間制度と有給休暇取得を推進            変形労働時間制度導入により有給休暇の有効利用が出来るように。完全週休二日制となり、より有効利用が可能に。インターバル制度も導入。今後も休日出勤の削減に引き続き取り組む。            ③社員同士が教え学びあひながら資格取得をめざす「BUDDY(相棒)制度」新設            資格取得に挑戦する社員が7名。従来通り資格手当支給。            ④業界イメージを変えるカッコいい働き方スタイル改革の推進            安全対策にもなる光る新ロゴを背中にプリントしたユニフォームを制作。各方面から評判が良い。定期的なCM放送の効果が徐々に広がり認知度が向上している。            ⑤家族やパートナーに感謝を示す「EYES Family Thanksgiving Day 制度」新設            社員同士でも誕生日を朝礼で全社員がお祝いをしている。社長からバースデーケーキのプレゼントがいただける。            ⑥固定的な性別による役割分担にとらわれずに能力を生かせる職場づくりを推進            ユニフォームは、役割や性別に関係なく、従業員の意見活かし、動きやすいもの導入。            ⑦健康管理・健康増進のための活動            腰痛対策や仮眠が取りやすい全社員へのアウトマン付きリクライニングチェアの導入。            ○その他            ・従業員の余暇に対する意識調査を行い、Netflix見放題の福利厚生サービスへの加入。            ・休憩やちょっとした息抜きがしやすい環境づくりのため、フリースナック制度の導入。</p>
3	<p><b>【目標】</b>            ◎身近な街の中でありながら、森や川や海といった大自然と調和したアウトドアライフスタイルをだれもが手軽に体感できる機会を創出する</p> <p><b>【実施状況】</b>            自社の土地生かし、富山の自然や景色を感じる場を提供するため、積極的にイベントへや展示会へ参加し、情報収集を行っている</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。